



はぐくみ 第147号
発行日 令和7年1月17日
発行 兵庫県立阪神特別支援学校

遠足・社会体験学習

小学部1・2年生 10月 10日

神戸市兵庫区にある「こべっこランド」へ行きました。音楽スタジオには、普段なかなか触れる機会が少ないグランドピアノや電子ドラム、マリンバなどがありました。様々な楽器を演奏して楽しみました。施設内には、ネット遊具やトンネル、ボルダリングなどがあり、体を動かして遊びました。また、絵本コーナーでは、多くの本の中から好きなものを選び楽しみました。



小学部5年生 10月 10日

神戸市灘区にある「灘浜サイエンススクエア」へ行きました。「製鉄・発電・エネルギー・環境」をテーマに、ポンプを自分で動かすことで発電させたり、自転車のペダルをこいで発電させ、その力で扇風機を回したりする等様々な展示物に触れました。子どもたちは科学に触れることで考えたり、体を動かしたりと満喫していました。その後は灘浜緑地でお弁当をととても美味しく食べ、楽しい1日となりました。



小学部3・4年生 10月 10日

神戸市中央区にある「カワサキワールド」へ行きました。施設の中には、車やバイク、船、飛行機など陸海空の乗り物が多数ありました。バイクにまたがりハンドルを握ったり、飛行機の座席に座ったり、電車で普段見ることのできない運転席周りの装置に触ったりすることもできました。大きな船を見て「大きい」と驚く児童もいました。クラスの友だちと「見て・触れて」楽しく施設を見学することができました。



中学部1年生 10月 22日

社会体験学習で、「めんたいパーク神戸三田」へ行きました。施設内では、おにぎりを買ったり明太子の加工場を見学したりしました。生徒たちは工場の屋根に乗った、めんたいパークのキャラクターの大きなタラピヨを見て「わぁ、かわいい」と大興奮。また、スケトウダラの実寸大の模型を見て「あっ」と指を指す生徒や、加工場をじっと見つめる生徒など事前学習での学びを再確認する姿も見られました。生徒たちは、とても良い経験をする事ができました。



高等部1年生 10月 9日

「丹波伝統工芸公園 立杭陶の郷」へ行ってきました。前日までの雨も上がり、快適な気候の中で陶芸体験をすることができました。

陶芸教室の先生による説明の後、いよいよ体験開始。生徒達は自分だけのオリジナル作品作りに挑みました。そして、自分の作品を仕上げた時、皆一様に満足気な表情を浮かべていました。



訪問学級 10月 3日

「カップヌードルミュージアム大阪池田」へ行きました。係の方から創業者やインスタントラーメンの歴史について教わり、お土産をチェックした後、いざ「マイカップヌードルファクトリー」へ！！カップにひよこちゃんを描き、事前学習で選んでいたスープと4種類の具材で、オリジナルカップヌードルを作りました。とても楽しい一日でした。



自然体験活動・宿泊学習

中学部2年生 10月 23日～24日

中学部で初めての宿泊行事である自然体験活動に1泊2日の日程で神戸しあわせの村に向かいました。

事前に各クラス1名の実行委員を選出し、活動の打ち合わせを昼休みに重ねました。スローガンは「ともだちとたのしくあそんでよくねましよう!!みんなでちからをあわせてげんきに55😊」です。

1日目の午後の活動は天候の様子を見ながら、トリム園地での活動でした。グループ毎に遊具を楽しみました。夜の集いでは、前半は、火の神が登場し、火を灯すライトセレモニーでの幻想的な雰囲気で始まりました。後半はダンスやクラス対抗風船バレーでアクティブに体を動かしました。また、中2 SnowMan の登場で雰囲気を盛り上げてくれました。

2日目は好天の下、クラスでのオリエンテーリングを楽しみました。それぞれのポイントでのミッションを力を合わせてクリアし、その先のゴールでは、お楽しみを満喫しました。

生徒たちも仲間と一緒に寝食を共にする体験を通して、学級だけでなく、学年集団としての意識も高まったように思われます。来年の修学旅行に向けての期待と自分がすべきことを考えながら、毎日を過ごしてもらえればと思います。



高等部2年生 10月 31日～11月 1日

神戸しあわせの村へ1泊2日の宿泊学習に行きました。暑さも落ち着き、過ごしやすい気候の中で活動することができました。

クラス毎に計画を立てて、村内の散策や買い物をした後、芝生広場に集まって学年レクリエーションをしました。数名が2種類のポーズをとって、どこが変化したのかを見つける「人間まちがい探し」や、色々な走り方でバトンをつないでクラス対抗で競う「ミニリレー」といった内容で、和やかな雰囲気の中で楽しい時間となりました。夜は3～6名ずつの部屋に別れ、普段では味わえない、友だちとのゆっくりした時間を楽しみました。

宿泊学習中は多くの場面で集合の点呼を行う機会がありました。人数の多い学年ですが、回を重ねるごとに集合にかかる時間が短くなり、集団としてのまとまりがとて強くなりました。

直前に現場実習があり、あわただしい中での宿泊でしたが、生徒たちの成長につながる、有意義な2日間でした。これから最高学年に向けてさらにステップアップしていきたいと思います。

